

http://www

新型インフルエンザ ニュースレター@青森県

Pandemic Flu Newsletter @Aomori Pref

新型インフルエンザ関連情報をお届けする、ニュースレター

新型インフルエンザ(A/H1N1)は、2011年4月1日から通常の季節性インフルエンザに変わりました。

現在は、「平時」(新型インフルエンザが発生していない状態)です。

発行日 Newsletter Date
2011年11月4日

Front Page

『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』創刊！

目次 Inside This Issue

- 1 『ブタ由来インフルエンザ A (H3N2) 感染症例の発生

こんにちは、青森県保健衛生課です。

米国でのブタ由来インフルエンザ感染症例の報告がありました。その概要は、次の速報をご覧ください。

速報

ブタ由来インフルエンザ A (H3N2) 感染症例の発生 (米国)

米国でのブタ由来インフルエンザ A (H3N2) 感染症例数 (2010 年以降)

年	症例数
2010	4
2011	7
インディアナ州	2
ペンシルバニア州	3
メイン州	2

米国において、新たに2例のブタ由来インフルエンザ A (H3N2) 感染症例が報告されました。

1. メイン州における2例目の感染症例

- ・メイン州疾病管理センター (メイン州 CDC) は、10月31日、2例目のブタ由来の H3N2 ウイルス感染症例を確認しました。メイン州 CDC では、今年10月17日に同州1例目の感染症例を確認しています。
- ・患者はブタへの暴露歴がありました。
- ・メイン州 CDC は、医療従事者に対して①インフルエンザ以外の理由を除き、咳・のどの痛みを伴う 37.7 度以上の発熱を呈したインフルエンザ様症状を有する受診者への十分な注意、②ブタへの暴露があるインフルエンザ様症状者等への PCR 検査実施の検討、③ヒトへの感染防止のための抗インフルエンザ薬処方への検討などを勧告しています。

2. インディアナ州における2例目の感染症例

- ・インディアナ保健局は、11月3日、2例目のブタ由来の H3N2 ウイルス感染症例を確認しました。インディアナ州では、今年8月19日に同州1例目の感染症例を確認しています。
- ・患者は発症前にブタへの濃厚接触がありました。また、家族など、患者に濃厚接触した者での発症者は報告されていません。

3. 今回確認された感染症例から同定されたブタ由来の H3N2 ウイルスも、ウイルスの 8 つの遺伝子のうち 1 つ (マトリックス遺伝子) が、ヒトで流行したインフルエンザ (H1N1) 2009 の遺伝子に由来しているものでした。

【米国メイン州 CDC インフルエンザサーベイランス週報 2011 年 11 月 1 日】
<http://www.maine.gov/tools/whatsnew/attach.php?id=318077&an=2>

【米国インディアナ州インフルエンザ週報 2011 年 11 月 3 日】
<http://www.in.gov/isdh/files/Week43-2011.pdf>

発行：青森県健康福祉部保健衛生課

030-8570 青森県青森市長島 1-1-1

Phone:

017-734-9284

Fax:

017-734-8047

E-mail:

hoken@pref.aomori.lg.jp

URL:

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic_flu_action.html